

富士山噴火降灰対策検討会（第2回） 議事要旨

1. 日時

令和5年8月31日（木）10時から11時25分（オンライン開催）

2. 議事概要

富士山噴火降灰対策の検討方向について、各委員から下記のとおり意見が出された。

- 降灰予報の定量化に加えて、注意報、警報の導入についても国に要望する必要がある。
- 道路除灰のタイミングの整理や降灰時に除灰を優先する拠点の整理の深度化が必要ではないか。
- 想定される降灰量が膨大であることや既存のルールに基づき火山灰処理を行った場合、処理に時間を要することが想定される。こうした課題を踏まえたうえで、火山灰の処理方法を整理する必要があるのではないか。
- 降灰に関しては、適切に正しく警戒することが大事である。灰が降った時にゴーグルやマスクをする、帽子をかぶるなど対策ができれば、必要以上に恐れる必要はない。
- ライフラインについて対策を深度化させる必要があるのではないか。

以 上